

# 東川「市の健康寿命延ばしたい」

## 「人権文化のふるさとアピール」川口議長

(1面から続く)

東川 先生、関係者の皆さまのおかげで「4分の3インターチェンジ」への実現に向け、国の動きも加速化しています。この「御所の郷」で御所の発信はもちろんならぬ。特産品を集め、販売する場に育てていければと思います。

人権の観点で見ると、御所は全国でたった一つの場所と言えます。ユネスコアジア太平洋地域「世界の記憶」に登録された水平社創立の舞台となった御所を、「人権文化のふるさと」としてさらに世界にアピールします。

車でお越しの観光客の皆さんの吉野方面の玄関口としていきたいと考えています。また南和のイベントや催しの場に活用し、活気ある場所にしたいと思えます。

川口 この由緒と情緒ある御所の風情をたくさんの方々に触れてもらいたい。立ち



御所市はユネスコアジア太平洋地域「世界の記憶」に登録された水平社創立の舞台=写真は御所市柏原の水平社博物館

創っていく場にしたいと考えています。

東川 そうですね。観光と企業誘致、これはやっていかないとけないです。それでもこの人口減少というのはいわば全国的な現象である意味仕方がないことかもしれません。量より質の時代が来ているのは確かです。

川口 わたしはすこぶる元気ですよ。空気も環境も良く、たしかに御所に住んでると元気になるもんです。

東川 先生のお元気がさあはみんな知っています。御所市は100歳以上の高齢者が28人も

県内の市郡の人口と100歳以上の割合 元気な順			
	人口 (平成30年10月1日 現在)	100歳以上の人口	割合
宇陀郡	3,009人	11人	0.366%
吉野郡	38,457人	45人	0.117%
御所市	25,457人	28人	0.110%
高市郡	12,221人	13人	0.106%
宇陀市	29,236人	31人	0.106%
五條市	29,161人	30人	0.103%
山辺郡	3,389人	3人	0.089%
大和郡山市	85,405人	53人	0.062%
天理市	65,942人	40人	0.061%
桜井市	55,572人	33人	0.059%
磯城郡	46,292人	27人	0.058%
北葛城郡	96,192人	52人	0.054%
奈良市	355,350人	181人	0.051%
生駒市	117,411人	59人	0.050%
生駒郡	76,495人	38人	0.050%
大和高田市	62,489人	24人	0.038%
橿原市	122,422人	44人	0.036%
香芝市	78,542人	25人	0.032%
葛城市	37,028人	6人	0.016%

\*100歳以上の人口は奈良県の推計人口調査より各市町村が公表している最新のものになります。



故郷に恩返しをする「ふるさと納税」の制度の構想を1999年2月の県議会にて提案しましたが、国の「ふるさと納税」は、故郷を思っている行為ではありません。もはや商品力タロクを見る通販のようなものになっており、節税の域を超えている現行の制度には異を唱えています。



御所出身の儒学者・高橋遠治が記した「葛城名區考」で詠われた、葛城地域の名所38カ所に看板を設置する市民団体「かつらぎ煌」の活動が注目を集めている=写真は御所市五百家の船宿寺で

東川 そうですね、人口は減っていく中、今までと同じ価値観ではないかと思うんです。例えば損得だったり、量だったり。そういったものから質、本質へそういう価値観にしていくことかなと思います。わたしがいつも言っているのは「夢と誇り」これを子どもたちに伝えていくことが大切かと思っています。

められているのではないかと思っています。東川 地方が過疎化してきているのはまさにその教育の部分が大きいように私も感じます。子ども数が減ってきているのは事実ですが、数の理論ではないように思います。明治時代には日本中に「村」というのは7万あったそうです。その後、明治の学区制ができあがった時に小学校を作るエリアで一つの村域として考えたようです。さらに戦後は中学校エリアが広がった一つの「村」「町」になっていったように思います。先人の思いに寄り添うと、おそらくこの村の大人たちは「俺らの村、町を将来守る大人を俺らが作るんや」という意識があったのではないかと思うわけです。今、そういう意識がちょっと欠けてい

## 川口「郷土愛を育むのが政治使命」

### 「夢と誇りを子どもたちへ」東川市長

川口 わたしたちのまちの次世代の人たちをつくらせていく。御所に生まれたこと、御所で育ったことを誇りに思う郷土愛を育てていく、これがわたしたち政治家の使命であり、御所の大人の使命だと思います。だからそんな若者を輩出する教育が大切で、また求

（きらめき）ネットワーク」の活動も注目を集めています。たくさん市民の方々の幸せや誇り、そういったものを作っていくまちづくりをしたいものです。これからは100歳の時代、生涯現役で活躍できる社会の構築が大切です。